

～3月7日（火）第3回CS（学校運営協議会）が開催されました～

第1部 授業参観

会議の前に全クラスの授業を参観していただきました。短時間ではありましたが「子どもたちの様子が分かって良かった」との感想をいただきました。



第2部 地域と学校パートナーシップ事業、子どもふれあいスクール事業（はまとも）の報告

地域と学校パートナーシップ事業

地域教育コーディネーター 佐藤さんより

3年ぶりの授業や地域と連携した授業があり、昨年度よりも多くの方にボランティアに参加していただきました。更に参加者を増やすため、地域と6年生保護者に向けてボランティアの登録案内を配布しました。来年度はより多くの地域の方に学校に来ていただけるような企画も考えています。

地域教育推進課 高橋先生より

R4年度はボランティアを活用した授業数が増え、市全体ではボランティア参加者が36万人を超え、過去最高となりました。教員へのアンケートからは、子どもの学力の向上・社会性の育成・自己肯定感を育てるといった面で効果があるという結果が出ています。また地域の方が参加することで地域の活性化にも繋がっています。

子どもふれあいスクール事業（はまとも）

はまとも運営主任 佐藤さん伊藤さんより

はまともは今年の9月で20周年になります。残念ながらR4年度は開催できませんでしたが、はまとも通信を月1回発行し、卒業生にはお祝いメッセージ特集号を送りました。ただい来年度の開催に向けて準備を進めているところです。今の悩みはスタッフの高齢化と人手不足です。保護者や地域の多くの皆さんにご協力いただきたいです。

地域教育推進課 高橋先生より

はまともには

- ① 子どもたちの安心・安全な居場所作り
- ② 地域の大人との交流・異学年との交流
- ③ 参加する大人同士の交流、子どもの様子・子育ての情報交換の場

といった3つの目的があります。浜浦らしさを出した開催方法を期待しています。

第3部 教育活動を振り返って・次年度の学校運営の基本方針について

はじめに阿部先生より子ども・保護者アンケートの分析結果や学校評価シートについて、次に校長先生より次年度の学校運営についての説明があった後、全体での意見交換が行われました。意見交換では、委員の皆さんが浜浦小の子どもたちのことを真剣に考えてくださっていることがひしひしと感じられました。

最近子どもの挨拶が
すごく良くなったと
感じる。自分から自然
に挨拶する子が増え
ている。

(アンケート項目の)
「学校生活が楽しい」の
中身をもっと細かく分
析して、楽しいと感じ
ることがたくさんある学
校にして欲しい。

はまともが「楽し
い」の一部にな
るといいな。

家庭内でのタブレットの使
い方に困っている。家庭での
有効な活用法を示してもら
えると親もストレスが減
ると思う。使いこなすのは必要
なことだが使い方が大事だ
と思う。



「苦勞してやり遂げる
達成感」を感じられるカ
リキュラムを工夫して
欲しい。

夢を持った子ども
になって欲しい。
個性を伸ばして欲
しい。

研究授業の前の先生方の準備の様子を、子
どもや保護者に見せても良いのではないか。そ
れを知ると、子どもたちのために大変な努力
をしてくださっていることが分かり、自分た
ちが大事にされていると感じられると思う。
また自己肯定感にも繋がると思う。

コロナの出口が見えてきた
ので、今まで我慢してきたこ
とを思い切りやらせてあげ
て欲しい。

【今後の予定】
令和5年5月頃

令和5年度第1回学校運営協議会

発行 浜浦小学校 CS 事務局

☎025-266-3181

*コミュニティ・スクール通信は
ホームページでも御覧いただけます

